

とりもと  
鳥本理一郎

昭和 61 年 1986 年卒業 産業社会学部 A 福島県コース

今回は、東日本大震災復興支援事業 東北応援ツアーに参加させて頂き、有意義な時間を過ごすことが出来ました。これも、立命館大学諸先輩、校友の皆様のおかげと深く感謝申し上げます。

本年 6 月に出身地福岡より初めて東京に転勤して参りまして、東北の被災地の見学を検討しておりました所、今回の応援ツアーの開催を知り、九州では遠くてなかなか訪問することの出来ない東北の現状を知ると共に、何とか少しでも力になれないかと考えました。

実は、9 月に仕事で釜石の被災地を訪問し、復興はまだまだと感じていたのですが、今回の応援ツアーでは、その釜石以上の福島県の被災地の現状でした。

普段は訪問することが出来ない福島県浪江町、お店や工場は普段通りあるのですが、そこにひと一人歩いていない状況を目の当たりに見ると、何ともいえない無常観を感じました。また、浪江町役場の方やハウリアンズの下山田支配人様の臨場感あるお話を聞くと地震、津波、原発がいかに恐ろしいものであるか強く感じる事となりました。バスの中では、病魔に侵されながらも地域に残るお医者様の壮絶な記録の DVD を見て、胸が痛む重いでした。帰京後、桑原会長がおっしゃる様に私自身の facebook にも載せ、私の九州の友人にも関心を持ってもらう事が出来ました。

桑原会長を始め校友会の皆様には、大変お世話になり、ありがとうございました。これを機会に少しでも東日本大震災復興に努めると共に、校友会の皆様と親交を深めて参りたいと思います。本当にありがとうございました。